

研究課題名	膵管内乳頭粘液性腫瘍における膵液細胞診実施の至適適応
研究期間	実施許可日 ～ 2026年3月31日
研究の対象	2010年1月1日～2023年12月31日の間に広島大学病院にて内視鏡的逆行性胆管膵管造影（ERCP）による膵液細胞診が施行され、膵切除が施行された膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）の方
研究の目的・方法	研究目的：悪性のIPMNを拾い上げるためのERCPによる膵液細胞診を行う必要のある臨床的・画像的所見を明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、膵液細胞診の診断成績と安全性および膵液細胞診真陽性となる因子などの解析を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、黄疸の有無、糖尿病新規発症/増悪の有無、腫瘍マーカー値、画像所見（嚢胞径、結節径、主膵管径）、膵液細胞診の結果、病理学的所見等 試料：なし
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学 教授 岡 志郎
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学

担当者：石井康隆

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5193